

CONDÉ NAST

JAPAN

総額表示義務付けにおける価格表記変更についてのお知らせ

コンデナスト・ジャパン

2021年3月15日

コンデナスト・ジャパン（東京都渋谷区、社長兼職務執行者 北田淳）は、2021年4月1日から本体価格に消費税額を含めた価格を表示する「総額表示」が義務付けられることに伴い、『VOGUE JAPAN』『GQ JAPAN』『VOGUE GIRL』『VOGUE Wedding』においては2021年4月1日以降、『WIRED』日本版においては2021年3月1日以降に掲載する雑誌およびWEBサイト内での商品価格表示を消費税込みの総額で表示いたします。

<各媒体の総額表示掲載>

- ・『VOGUE JAPAN』『GQ JAPAN』『VOGUE GIRL』『VOGUE Wedding』：2021年4月1日より消費税込み総額表示に統一
- ・『WIRED』日本版：2021年3月1日より消費税込み総額表示に統一

【コンデナストについて】

コンデナストは、Vogue、The New Yorker、GQ、Glamour、AD、Vanity Fair、Wiredなどの象徴的なブランドを擁したグローバルメディア企業です。同社の受賞歴を誇るコンテンツは、印刷物で7,200万人、デジタルで3億4,400万人、ソーシャルプラットフォームで4億5,100万人の消費者に届けられ、毎月10億回以上の動画視聴を得ています。同社はニューヨークとロンドンに本社を置き、世界中の現地ライセンスパートナーとの提携のもとに、中国、フランス、ドイツ、インド、イタリア、日本、メキシコ、ラテンアメリカ、ロシア、スペイン、台湾、英国、米国を含む世界32の市場で事業を展開しています。2011年に発足したCondé Nast Entertainment（CNE）は、映画、テレビ、ソーシャルビデオ、デジタルビデオ、パーソナリティにわたるプログラミングを作成する、数々の賞を受賞した制作および配信スタジオです。コンデナスト・ジャパンは、1997年の設立以来、20年以上にわたりハイクオリティーでプレミアムなコンテンツを発信してきました。1999年に創刊した『VOGUE JAPAN』をはじめ、『GQ JAPAN』『WIRED』日本版、『VOGUE GIRL』『VOGUE Wedding』を日本で展開しています。雑誌、デジタルマガジン、ウェブサイトでのコンテンツ発信に加え、「VOGUE FASHION'S NIGHT OUT（FNO）」「VOGUE JAPAN Women of the Year」、そして「GQ Men of the Year」では、強力なエクスペリエンス（体験）をオーディエンスの皆様を提供しています。また、日本市場の複雑なニーズと絶え間なく変化するメディア環境に対応するため、2014年にホワイトレーベルのクリエイティブスタジオ事業「Condé Nast Creative Studio」をローンチし、2020年1月にはこれをフルサービス・クリエイティブ・エージェンシー「CNX」としてリブランディングしました。2016年にはビデオコンテンツを扱う「Condé Nast Video」事業を立ち上げ、映像事業領域でもプレミアムプレーヤーとしていち早く活動を開始しました。さらに、Gen Zに向けた新たなプロジェクト「Rumor Me」やCondé Nast Social Talent Agencyを2019年に立ち上げ、ソーシャルメディア、次世代のクリエイティブ・インフルエンサーとの事業を開始しています。

コンデナスト・ジャパン 公式サイト：www.condenast.jp

LinkedIn 公式アカウント：www.linkedin.com/company/condenastjapan

コンデナスト・グローバル 公式サイト：condenast.com

本件に関するお問い合わせ先：コンデナスト・ジャパン 経営企画室

E-Mail : mrk@condenast.jp TEL : 03-5485-9340